

令和 4年 8月30日

午後 2時25分 受付

ひたちなか市議会議長 殿

ひたちなか市議会議員 23番 井坂 章

発 言 通 告 書

(一般質問)

一般質問の方法 (1回目の質問方式)	<input checked="" type="checkbox"/> 一括方式 <input type="checkbox"/> 大項目方式
-----------------------	---

事 項 ・ 要 旨	答 弁 者
<p>1. 東海第二原発の再稼働問題について</p> <p>8月24日、岸田首相は従来のエネルギー基本方針を転換して原発新增設と新たに7原発の再稼働を検討すると公表した。東海第二原発についても再稼働させるとしている。本市の受け止めと、対応について伺う。</p> <p>2. トリチウム汚染水の海洋放出について</p> <p>福島原発で発生したトリチウム汚染水を政府、規制庁、東電は2023年に海に流そうとしている。しかし、2015年8月に交わした福島県漁連との約束事がありそれは同様に全国漁連とも交わしている。</p> <p>政府は「漁連など、関係者の理解なしにはいかなる処分もしない」と明言した。この約束をどう守らせるのか。さらに本市漁協への影響は小さくないと考える。本市の受け止めと見解を伺う。</p> <p>3. 物価高騰下の市民の暮らしについて</p> <p>新型コロナウイルス感染症、ウクライナ情勢、異常な円安など、国民の生活や企業の事業継続に影響が出ています。ガソリン、電気代、食品などの生活必需品など一万品にも及ぶとされ、今後もさらに値上げが懸念されています。国は原油価格・物価高騰等総合緊急対策を打ち出している。物価高騰による市民、事業者の支援について本市としてはどのような視点を持って取り組まれるのかを伺う。</p> <p>(1) 農漁業への支援について</p> <p>(2) 福祉施設への支援について</p> <p>(3) 教育、子育て支援について</p>	<p>市 長</p> <p>教 育 長</p> <p>担当部長</p>